

LDX hub 適正利用ポリシー

改訂履歴

版	日付	主な変更内容
初版	2026-09-07	初版として公開

第 1 条（意図された目的）

LDX hub は、文書およびテキストの処理を目的とする API プラットフォームです。本サービスは、次の処理を行います。

- テキストおよび文書から構造化データを抽出する（StructFlow、AnalyzeDoc）
- 既存の翻訳を精緻化し改善する（RefineLoop）
- 光学文字認識および文書形式の変換を行う（RenderOCR、CastDoc、ExtractDoc）
- 上記の処理のために文書をアップロードし、結果を取得する（ファイル機能）
- 上記の各機能に Model Context Protocol により接続する（MCP エンドポイント）

本サービスは、情報の表現形式を変換するものです。ある言語、ある形式、ある構造で与えられた文書またはテキストを、別の言語、別の形式、別の構造で返却します。

本サービスは、個人の評価、採点、順位付け、選別その他個人に関する意思決定を行いまたは支援する目的のために意図されていません。当社は、これらの目的のために本サービスを設計、検証、評価、文書化または対応しておらず、これらの目的のために本サービスを提供していません。

出力は、その一部が第三者の人工知能モデルによって生成されるものであり、確率的です。出力は、不完全である場合があり、原文に存在する情報を欠落させる場合があり、また、流暢かつ妥当に見えるが原文には存在しない値を含む場合があります。お客様は、出力に依拠する前にこれを検証しなければなりません。

第 2 条（お客様の責任）

1. 本サービスをいかなる目的で利用するかを決定し、当該利用を運用するのはお客様です。
2. お客様は、出力に依拠する前にこれを検証する責任を負います。
3. お客様は、お客様が選択した目的に伴う義務、およびお客様自身のエンドユーザーに対して人工知能が使用されている旨を伝える義務を含め、お客様自身の法令遵守について責任を負います。
4. お客様は、法令により開示が要求される場合において、出力を人が作成したものとして表

示してはなりません。

5. お客様は、送信する文書について送信する権利を有することについて責任を負います。
6. お客様がお客様自身の顧客のために本サービスを利用する場合、お客様は、当該顧客に対し本ポリシーと同等以上の内容の義務を課すものとし、当該顧客の利用について責任を負います。

第3条（個人情報）

1. お客様は、本サービスに送信する文書に、要配慮個人情報（個人情報保護法第2条第3項に定める要配慮個人情報をいい、人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴、犯罪により害を被った事実その他本人に対する不当な差別、偏見その他の不利益が生じないようにその取扱いに特に配慮を要するものとして同法に定める記述等を含む個人情報をいいます。なお、本項においては、データの由来を問わず、性生活、性的指向および労働組合への加入に関する情報を要配慮個人情報に含めるものとします。これらは一般データ保護規則および英国一般データ保護規則において特別な種類の個人データとされているものであり、当社は、EUまたは英国域内から十分性認定により移転を受けた個人データについて補完的ルールが求める水準を、データの由来を問わずすべての対象に一律に適用します。）を含めてはなりません。ただし、本人を識別することができないように加工されたものについては、この限りではありません。
2. 前項の但書きは、次の各号に定めるところにより適用します。
 - (1) EU または英国域内から十分性認定により移転を受けた個人情報を加工して得られた仮名加工情報については、但書きを適用しません。本号は、お客様が送信することができる情報の範囲を定めるものであり、当社が送信された文書の由来を判定することを前提とするものではありません。当該仮名加工情報を送信しないことについては、お客様が責任を負います。
 - (2) 前号以外の個人情報を加工して得られた仮名加工情報については、但書きを適用します。
3. お客様は、個人に関する情報の抽出、分類、照合、突合または評価それ自体を目的として本サービスを利用してはなりません。
4. お客様は、本サービスに送信する文書に含まれる個人情報を必要最小限にとどめるものとし、可能な場合は、本人を識別することができないように加工したうえで送信するものとします。
5. 臨床試験関連文書、症例報告その他の医療・医薬関連文書については、お客様は、送信前に前項の加工を行うものとします。
6. 前各項にかかわらず、お客様が送信した文書に個人情報が含まれる場合、当社は、お客様から個人データの取扱いの委託を受けた者として、DPA（https://ldxlab.io/hubfs/LDXlab/legal/ldxhub/LDXhub_DPA_JA.pdf）に従いこれを取り扱います。

7. お客様は、送信する文書に含まれる個人情報について、適法な取得の根拠を有すること、本サービスへの送信が当該取得時に特定した利用目的の範囲内であること、および本人に対して必要な通知または公表を行うことについて責任を負います。
8. お客様は、本サービスへの送信が個人情報保護法第 27 条または第 28 条に基づく同意その他の手続を必要とする場合、当該手続を自ら履行するものとします。
9. **EU または英国域内から十分性認定により移転を受けた個人データ。** お客様が当該個人データを本サービスに送信する場合、お客様はあらかじめ当社にその旨を通知するものとします。当該通知は、電子メールその他当社が定める方法により行うことができ、本サービスにおける入力項目によることを要しません。当社は、当該個人データについて、個人情報保護法に加え、個人情報保護委員会が定める補完的ルールに従って取り扱います。

第 4 条（禁止される用途）

お客様は、本サービスを、単独で利用する場合であるか他のシステムの構成要素として利用する場合であるかを問わず、次の用途に利用してはなりません。

第 1 項 個人に関する判断

個人に関する次の判断を行い、またはこれを支援すること。

- (1) 採用または選考（応募者もしくは応募書類の選別、絞り込み、順位付け、採点または適合性判定を含みます。）、昇進、解雇および業務の割当て
- (2) 労働者の行動または業績の監視または評価
- (3) 入学、配属もしくは配置の決定、学習成果の評価、および試験中の禁止行為の監視または検知
- (4) 信用力の評価および信用スコアの算出
- (5) 生命保険または医療保険に関するリスク評価および保険料の算定
- (6) 公的給付または公的サービスの受給資格の判定、およびその付与、減額もしくは停止
- (7) 緊急通報業務におけるトリアージまたは出動優先順位の決定
- (8) 法執行機関、出入国管理機関、難民認定機関または国境管理機関による、またはこれらの機関のための、個人の評価、プロファイリング、採点または行動の予測
- (9) 司法機関による、または司法機関のための、司法判断に到達しもしくはこれに影響を与えることを目的とした事実もしくは法の調査もしくは解釈、または具体的な事実への法の適用

第 2 項 個人に関する推定および分類

- (1) 顔、声、指紋、虹彩、歩容その他の生体データによる個人の識別、認証または分類
- (2) 個人の感情または内面の状態の推定（特に職場および教育の場におけるもの）

- (3) 人種、民族的出身、政治的意見、労働組合への加入、宗教上または哲学上の信条、健康状態、性生活または性的指向の推定
- (4) 個人が犯罪を行う可能性の評価または予測
- (5) 個人の社会的行動または個人的特性に基づく汎用的なスコアの付与

第3項 操作および脆弱性の利用

- (1) 潜在意識に働きかける手法、意図的に操作的な手法または欺瞞的な手法を用いて、重大な害を生じさせるおそれのある態様で人の行動を著しく歪めること
- (2) 年齢、障害または特定の社会的もしくは経済的状況に起因する人もしくは集団の脆弱性を、重大な害を生じさせるおそれのある態様で利用すること

第4項 安全性に関わる運用

- (1) 重要インフラ（道路交通ならびに水道、ガス、暖房および電気の供給を含みます。）の管理または運用における安全構成部品としての利用
- (2) 医療機器、車両、機械その他その故障が身体への危害を生じさせ得る製品の安全構成部品としての利用
- (3) 臨床上の判断、診断または治療方針の決定の唯一の根拠としての利用

第5項 違法なコンテンツおよび行為

- (1) 本人の同意なく当該個人の性的または私的な画像を生成すること（当該個人の既存の画像または録画を改変する方法によるものを含みます。）
- (2) 児童の性的虐待を描写する一切の素材の生成、処理または配布
- (3) 本人の同意なく、誤認を生じさせるおそれのある態様で実在の人物になりすますコンテンツの生成
- (4) 暴力、自傷または犯罪行為を助長することを目的とするコンテンツの生成または流布
- (5) お客様またはお客様のエンドユーザーが所在する法域において違法となる一切の利用

第6項 プラットフォームの濫用

- (1) 第三者の法的権利の侵害、またはその助長
- (2) コンピュータウイルス、ワーム、トロイの木馬、破損ファイルその他破壊的または欺瞞的な性質を有するものの配布
- (3) 当社または第三者の運用するコンピュータもしくは電気通信設備等への不正アクセス、クラッキング、アタックその他これらを助長する行為
- (4) 同意を得ないセキュリティテスト（ネットワークもしくはアプリケーションのスキャン、フィッシングまたはペネトレーションテスト）の実施
- (5) 迷惑メール、宣伝、広告その他の勧誘の大量送信の生成、配布、公開または助長

- (6) 暗号資産のマイニングその他本サービスの通常の利用の範囲を超える資源集約的な活動
- (7) 大容量の静的コンテンツ（動画、画像、バックアップ等）の保管、または一般的なファイル保管を目的とする利用

第5条（許容される用途）

次の用途は明示的に許容され、第4条をこれらを禁止する趣旨に解釈してはなりません。

- 1. **翻訳および言語に関する業務。** 契約書、訴訟関係文書、特許、規制当局提出文書、技術文書、財務諸表、規程類その他あらゆる分野のテキストの翻訳、精緻化、レビューまたは品質確認。
- 2. **法務文書、司法文書および行政文書。** 法律事務所、企業法務部門、訴訟当事者、行政機関、翻訳事業者およびそれらの顧客のために行う、法務文書、司法文書、規制関係文書または行政文書の翻訳、抽出または形式変換。第4条第1項第9号は、本サービスを評価または**司法的推論の手段として**利用することを禁止するものであり、文書を他の言語もしくは他の形式で読解可能、検索可能または利用可能にすることを禁止するものではありません。
- 3. **文書処理およびデータ処理。** 光学文字認識、形式変換、構造化データの抽出、用語に関する作業、翻訳メモリの構築、および翻訳の品質測定。

第6条（文書を処理することと個人について判断することの区別）

- 1. 文書からデータを抽出すること、文書を翻訳すること、および文書の形式を変換することは、個人について判断することとは異なります。第4条は出力を**何のために使用するか**を制限するものであり、文書が**何を含んでいるか**を制限するものではありません。文書に含まれる個人情報については第3条が別途制限を定めます。
- 2. **判定基準。** 次のすべてを満たす場合、利用は許容されます。
 - (1) 本サービスが情報の言語、形式または構造の変換のために利用され、出力がお客様に返却されること
 - (2) 本サービスが、特定されたまたは特定され得る個人に関するスコア、順位、序列、推奨、予測、受給資格の判定または排除を生成せず、かつお客様が出力からこれらを導出しないこと
 - (3) 個人に関する判断が後続する場合、自然人が当該判断を行い、その際に本サービスが生成した結果を単に確認するにとどまらず、実質について独立した判断を行うこと
 - (4) 出力が第2条に従って検証されていること
- 3. **具体例1—訴訟および法務。** お客様は、本サービスを用いて、外国語の訴状、書証、判決または契約書を翻訳し、また訴訟記録から事件番号、日付、請求金額および条項の構造を抽出することができます。お客様は、本サービスに対し、事案の見通しの評価、主張の当

否の判断、または量刑もしくは損害額の予測を求めてはなりません。

4. **具体例 2 — 特許および技術文書。** お客様は、本サービスを用いて、特許明細書、技術仕様書または規制当局提出文書を翻訳し、請求項の構造、実施例、数値および用語を抽出することができます。お客様は、本サービスに対し、発明の進歩性の判断または審査結果の予測を求めてはなりません。

第 7 条（違反への対応）

1. 当社は、本ポリシーに違反したと合理的に判断した場合、利用規約第 17 条および第 18 条に従い、利用の停止または本契約の解除を行うことができます。
2. 当社は、実務上可能であり、かつ通知により人に対する危険が増大しない場合には、お客様に通知し、停止の前に是正の機会を与えます。
3. 本ポリシーの違反が疑われる場合の報告先は privacy@k-intl.co.jp とします。当社は、受領した報告について、必要と判断した場合に調査を行うことができます。
4. 本サービスにおけるコンテンツの検査および不正利用の検知は、本サービスが利用する第三者モデルの提供者が自らの方針に基づいて行う範囲によります。当社は、本ポリシーの執行を目的として、お客様の文書の内容を独自に監視することはありません。当社による執行は、報告、公開情報、および文書の内容の閲覧を要しない運用上の指標に基づいて行います。

第 8 条（本ポリシーの変更）

当社は、利用規約第 21 条に従い本ポリシーを変更することができます。重要な変更については、効力発生日の 30 日前までに通知します。

制定日 2026 年 9 月 7 日

株式会社川村インターナショナル